

10103農業保存食料品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	10 ～ 11	調理食品部Gライン包装工程で、サンテナ保管場所からサンテナを取り移動しようとしたところ、保管用の台につまずいて転倒した際に、右膝下内出血をおこした。	66	2	417	100 ～ 299
2	2020	1	16 ～ 17	工場内で、テーブル除菌用の熱湯の入ったバケツを持ち上げたとき、右足に落としてしまった。その際、右足の長靴に熱湯が入り、つま先から足首にかけて重度の火傷を負った。	66	4	379	10 ～ 29
3	2020	1	11 ～ 12	会社2階品質保証部から、1階作業場へ向かって階段を下りる途中、足を滑らせて転倒し、右足小指と踝を骨折した。	50	1	413	100 ～ 299
4	2020	1	13 ～ 14	処理室で、かぶらの皮を剥く機械を使用し作業中、かぶらと機械に手袋が挟まれているのに気付かず、機械に巻き込まれ、左手薬指に捻挫を負った。	37	7	165	100 ～ 299
5	2020	1	9 ～ 10	野菜洗浄機の清掃作業中、機械の中に残っていた野菜を取り除くために手を入れた際、機械を止めていなかったためチェーンに挟まれ、左手中指の先端を切断した。	52	7	169	50 ～ 99
6	2020	1	9 ～ 10	工場内で機械準備中に道具を取りに行く際、足下のホースに気付かず、つまずいて転びそうになり、右膝をついて骨折した。	70	2	379	50 ～ 99
7	2020	2	11 ～	工場内で冷凍食品の製造作業中に、荷崩れ防止用のビニールが足に引っ掛かって転倒し、右腕付け根を骨折した。	64	2	529	300 ～

			12						499
8	2020	2	13 ～ 14	工場内の機械加工作業場で、キャベツや白菜を加工する機械の清掃中に直接刃物を触って、右手人差し指を10cm程度切った。なお、切創防止用の手袋は着用していた。	24	8	165	～ 299	
9	2020	2	14 ～ 15	会社工場内で、包丁でキャベツの芯抜き作業を行っていた際、キャベツを押さえていた左手に包丁が当たり、左手小指に切創を負った。	37	8	364	50 ～ 99	
10	2020	2	15 ～ 16	工場内で玉葱のカットをしているとき、カットした玉葱を入れるコンテナを取りに行くため、作業台と野菜を載せた台車の間を歩いて行くときに、間が狭く台車に足を引っ掛けた。その際、左肩側面から転倒し、左上腕を骨折した。	70	2	362	50 ～ 99	
11	2020	2	14 ～ 15	工場内で、高さ約75cmの棚から備品を取ろうとして屈んだとき、足を滑らせて転倒し、左手中指を骨折した。	34	2	417	10 ～ 29	
12	2020	2	18 ～ 19	機械上部にある消火栓の清掃中、高さ80cmの脚立に乗った後、脚立より35cm高い手摺に両足で乗り、消火栓ホースを接続する際、右手が滑り落下し、手摺に右脇腹が当たり、右肋骨を折り、右肺に挫傷を負った。	56	1	419	100 ～ 299	
13	2020	2	6 ～ 7	手洗い場で、サニタリー業務中、ふらつき転倒し、左橈骨を折った。	61	2	417	100 ～ 299	
14	2020	2	14 ～ 15	ゴミ庫内で、生ゴミを捨てた際、滑り転倒し、左橈骨を折った。	53	2	417	100 ～ 299	
15	2020	2	9 ～ 10	漬物製造工場内で、漬物の重しとしてタンクに掛けていた重量物（約20kg）の一部に被災者の体が触れ、そのはずみで落下し、左足を骨折した。	43	4	379	10 ～ 29	

16	2020	2	14 ～ 15	工場内で筍の真空包装作業中、空いたコンテナを持って移動した際、作業員の足につまずいて左大腿骨頸骨を折った。	56	2	921	30 ～ 49
17	2020	3	8 ～ 9	充填機のシンクロ装置でボトルを掴むグリッパーの幅が基準を外れていないか確認中、カムフォロアのガイドを掴んで体を支えていたため、カムフォロアとローラーの間に右手中指を挟まれて不全断裂した。	25	7	169	100 ～ 299
18	2020	3	12 ～ 13	工場の原料出入口付近の段差がある場所で、原料を入れるとき、段差を踏み外し左手から地面について、左手首を骨折した。	74	2	417	50 ～ 99
19	2020	3	16 ～ 17	事業場内で、製品の具材を脱水した後、樽に入れたもの（約30kg）を2段に重ねようと持ち上げたところ、両股関節を捻挫した。	23	19	611	100 ～ 299
20	2020	3	8 ～ 9	工場で、原料をコンベア上に搬送中、原料がロボットハンド部に引っ掛かり、機械を停止せず取り外す際、反動でロボットハンドのシリンダーが動き、シリンダーに手が挟まれ、左親指を不全切断した。	27	7	167	30 ～ 49
21	2020	3	11 ～ 12	次の作業に向かうため階段を下りていた際、足を滑らせて約1.3m下に落下し左肋骨を折った。	47	1	413	50 ～ 99
22	2020	3	16 ～ 17	ボイラーを停止して配管内に残った蒸気を抜く作業を行っていた際、蒸気抜き用バルブを開けたところ、ホースから蒸気が噴出して左腕に熱傷を負った。	25	11	311	50 ～ 99
23	2020	4	13 ～ 14	1.5tトラックに荷物を積み込み中、荷台より飛び降りたとき、左膝を捻挫した。	54	3	221	10 ～ 29
			0	工場内で漬物の計量、カップ詰めなどの作業および包丁を使った野				10

32	2020	4	18 ～ 19	工場内で筍原料をボイル後、筍を入れたカゴをクレーンで移動中、床が濡れていてさらに筍の皮等により滑りやすい環境だったため、足を滑らせ転倒した。その際、後頭部を強打し、脳震とうを起こした。	59	2	417	30 ～ 49
33	2020	4	7 ～ 8	工場内でホイストクレーンの補助作業中、ボイル釜とボックスに指を挟まれ、右手中指を骨折および靭帯断裂を負った。	35	7	211	30 ～ 49
34	2020	4	16 ～ 17	竹の子の皮むきを機械で作業中、ゴミが詰まったため、取り除こうと手を入れたところ、腕を巻き込まれて右腕に圧迫、擦り傷を負った。	34	7	163	50 ～ 99
35	2020	5	16 ～ 17	工場西側の外階段で、中2階から1階に下りている際によそ見をし、足下の注意がおろそかになり、最後の1段を踏み外し左足小指を剥離骨折した。	52	1	413	100 ～ 299
36	2020	5	8 ～ 9	単独にて工事稼働前の準備作業を行っていたところ、床から1.6mの棚から足を踏み外し、足から床に転落し、骨盤を折った。本来は安全帽と脚立を使用することになっているが、使用していなかった。	36	1	418	10 ～ 29
37	2020	5	7 ～ 8	工務室で、屋外通路にキャスター付き機械を1人で引っ張って運搬中、バランスを崩し機械と一緒に調整池に落下した。その際、左足膝に打撲傷を負った。	23	1	612	100 ～ 299
38	2020	5	14 ～ 15	作業場で、袋詰め作業が終了して、機械の後ろを点検に行った際、滑って後頭部を打撲した。	66	3	165	10 ～ 29
39	2020	5	14 ～ 15	作業場内で、半自動皮むき機から、落ちていない梨を機械作動中に、手で取ろうとして、左手小指に挫創を負った。	53	8	165	30 ～ 49
40	2020	5	17 ～	清掃作業で、じゃがいも残渣をバケツに移し替え立ち上がる際、床面で足を滑らせ、グレーチングを外していた側溝に落ちて、左脛骨	63	1	418	30 ～

			18	高原骨折を負った。				49
41	2020	6	17 ～ 18	園芸組合工場内、下処理ラインで清掃指導中、大根を定寸にカットする機械が稼動中、溝に指が入ってしまい、無理やり指を引き抜いて右手人差し指に創傷を負った。	47	8	165	10 ～ 29
42	2020	6	14 ～ 15	小分け工場1階Cライン充填機付近で、銘柄切り替え作業で不要な粉を解体し、解体した粉が入ったビニール袋を台車に載せようとした際、右足を台に引っ掛けて、左膝を床に強打し、左膝蓋骨を折った。	62	2	417	100 ～ 299
43	2020	6	9 ～ 10	工場内で作業が終わり、近くに置いてあったゴミ用コンテナ（50×36×30cm）をまたいで移動しようとしたところ、足が引っ掛かって転倒し、左膝の骨にひびが入った。	64	2	379	10 ～ 29
44	2020	6	12 ～ 13	工場内の階段を下りていた際、途中のカーブ部分で左足をつき、膝に半月板損傷を負った。	52	99	921	100 ～ 299
45	2020	6	9 ～ 10	工場内で、計量後の原料約100kgが入ったワゴンを移動させていた際、傾斜があるところでワゴンが下がってきて、掴んでいた右手が別のワゴンとの間に挟まれ、亀裂骨折を負った。	60	7	362	50 ～ 99
46	2020	6	18 ～ 19	玉ねぎ加工場の作業架台上（2.5×2.5×高さ1.2m）で、コンテナの選別機中に入れる作業中、空のコンテナを積み上げて搬入作業に移ろうとした際、足を踏み外して転落し、頭部に裂傷、打撲を負った。	35	1	416	1～ 9
47	2020	7	11 ～ 12	タンクの清掃作業中、上部に手が届かないのではしごを掛けて作業を行っていたところ、はしごの脚の接地が不十分で、体重移動時にはしごが傾いて転倒し、はしごと壁面にぶつかり腰および臀部を打った。	34	2	371	30 ～ 49
48	2020	7	17	工場敷地内にある浄化槽横で、果汁を廃棄するため、ドラム缶の蓋のバンドに手を掛けたところ、ガスによる内圧で蓋が飛んだ。その	54	4	391	100 ～

			18	際、蓋が顔面に直撃し、右脛に裂傷を負った。				299
49	2020	7	14 ～ 15	奈良漬けを小分けパックする包装機上で、フィルムカット部位に製品が滞留したため、取り出し口から腕を入れて詰まった製品を取り出そうとしたが、一時停止してた回転式のカット部位が、製品が取り除かれたことで再稼働して、指を挟み右手指3本を火傷した。	62	7	224	30 ～ 49
50	2020	7	9 ～ 10	工場内保冷库前で、らっきょうのブロー作業中、側溝の踏み台に左膝を滑らせ打撲を負った。	57	2	417	10 ～ 29
51	2020	8	15 ～ 16	工場内を移動中、高さ37cmの作業台から足を踏み外して落下し、左肘を強打し骨折した。	51	1	416	50 ～ 99
52	2020	8	12 ～ 13	選果場へ向かおうとしたところ、休憩室入口前のコンクリート上で足を滑らせて転倒し、頸椎捻挫を負った。当日は雨天のため、路上が濡れていた。	51	2	417	30 ～ 49
53	2020	8	0 ～ 1	ワゴン洗浄機の裏でセットする洗剤を移し替える作業が終わり、別の作業者が床を流す作業を行い、洗剤混じりの温水が被災者の下半身に掛かり、左足に薬傷を負った。	58	12	514	100 ～ 299
54	2020	8	21 ～ 22	添付品をラインへ供給する作業場所より小箱製函機へ移動する際、通行帯にあるパレットにつまずき前方向へ転倒した。その際、右手中指を床に強打し打撲した。	59	2	611	300 ～ 499
55	2020	8	16 ～ 17	工場現場内作業終了後の清掃作業で、スイッチを切らずコンベアが回っている状態で拭き取り作業を行い、更に回っているコンベアの下部に左手を伸ばしローラーの掃除を行った結果、左腕を巻き込まれて骨折した。	57	7	121	50 ～ 99
56	2020	8	13 ～ 14	自社の建物出入口付近で木材をカットしていたとき、手で木材を押さえて機械を作動させたところ、刃が木材の堅い所に当たり、機械がはねて板を押さえていた右親指を切断した。	66	8	131	1～ 9

57	2020	8	13 ～ 14	工場内でリンガー結束機の調子を見ようと空打ちする際に、ボビン（クリップ）が落ちるのを受け止めようとして結束機に指を挟み、左手第二指に切創を負った。	39	7	169	～ 49
58	2020	8	11 ～ 12	業務中に頭部を負傷し、脳震とうを起こし、逆行性健忘症を発症した。	50	99	999	30 ～ 49
59	2020	8	6 ～ 7	工場内で搾汁設備の洗浄中、筒内の汚れを浮かせるため、筒内に水を溜めて加熱していたところ、急激な温度変化により、開口部3か所（入口・排気口、出口）から熱湯が噴出した。その際、近くで清掃をしていた被災者の首から肩にかけて熱湯が掛かり、火傷を負った。	37	11	529	10 ～ 29
60	2020	8	8 ～ 9	漬け込み室と洗浄室の間の通路で、自動シャッターのレールが外れたので、フォークリフトの架台（高さ約1.5m）に乗って修理した。その際、自動シャッターの開閉動作を停止するセンサーの被覆物が外れ、自動シャッターが閉まり始めた。慌てて架台から飛び降りたところ、着地時に右足薬指の関節を脱臼した。	25	3	222	10 ～ 29
61	2020	8	14 ～ 15	加工室で、コンテナを2名で運搬中、カーブでうまくコントロールできず、近くにあった同形状のコンテナに左足首が入り込み、反動でひねり、捻挫した。	62	7	611	100 ～ 299
62	2020	8	15 ～ 16	玉葱むきの機械を使って流れ作業中、玉葱が詰まったため、一段40cmの階段の2段目から玉葱を流し、一段目に降りるとき、足を滑らせ転倒し、左坐骨を折り、左肩関節打撲を負った。	69	1	371	30 ～ 49
63	2020	8	12 ～ 13	事業所作業場内で、キャベツを包丁で刻んでいる際、左拇指切創を負った。	50	8	364	50 ～ 99
64	2020	9	12 ～ 13	食品工場トマト洗浄ライン稼働後の清掃中、落下トマト受け用の樽の水を捨てようと、樽を傾けたところ、台車ごと滑って落下し、左足親指を骨折した。	59	6	362	10 ～ 29

65	2020	9	8 ～ 9	畑で原材料である野菜を収穫中、収穫機の駆動部に右手と左手の指を挟んで、右手の小指、薬指、中指および左手親指、人差し指、中指、薬指に裂傷を負った。	52	7	169	1～ 9
66	2020	9	10 ～ 11	選別工場で、大根を並べた1500?タンクの上に上がり、漬け込み作業をしていた。その際に足を滑らせ、隣にあった深さ約2.7mの地下タンクに落下し、頭蓋骨を折った。	31	1	418	100 ～ 299
67	2020	9	10 ～ 11	農産包装課で、前屈みで1000?容器の中から仕掛品をザルですくい取った後、水切りのため16kgの重石2個を仕掛品に載せていたところ、腰部に筋挫傷を負った。	41	19	921	100 ～ 299
68	2020	9	16 ～ 17	工場内で、カップコンベアの清掃中、汚れの有無を確認しようと、コンベア下部に左手を入れた際、コンベアが動作し、動力部に巻き込まれた。このとき、左手人差し指に裂傷を負った。	74	7	224	50 ～ 99
69	2020	9	14 ～ 15	冷凍ほうれん草包装ラインで、フィルムの交換作業中、フィルムが引っ掛かったため、包装機下から手で掴んで排出しようとしたところ、右手を挟み、右手中指先端切断を負った。	39	7	169	100 ～ 299
70	2020	9	9 ～ 10	油漏れの機械トラブルがあり、ベルトコンベアにも油が付着していたため、機械を停止せずに拭き取ろうとしたところ、ベルトに巻き込まれて右手皮膚剥脱創、挫創を負った。	61	7	224	100 ～ 299
71	2020	9	11 ～ 12	工場内出荷口の天井を清掃中、コンテナを踏み台にして、作業台に足をかけ移ろうとしたところ、コンテナと作業台が動きバランスを崩して落下し、左足を骨折した。	61	1	371	30 ～ 49
72	2020	10	9 ～ 10	加工工場でカボチャのヘタ取り作業中、他の作業員が床の置いてあったパレットを持ち上げたところ、被災者の横に積んであった空のバッドに当たって、被災者側にバッドが倒れてきたため、手で支えたところ右手首を捻挫した。	28	6	611	100 ～ 299
73	2020	10	8 ～	製品のトレーを盛り付けおよび検品作業を長時間していたことにより、手首に関節炎を発症した。	57	19	611	30 ～

81	2020	10	1 ～ 2	製造ラインで、冷凍機から排出される冷凍いもを梱包し、アングルに収納する際、腰に痛みを感じ、椎間板ヘルニアを発症した。	35	19	611	～ 299
82	2020	11	15 ～ 16	農産物処理加工センターで休憩室へ向かう途中、扉の段差に足を引っ掛けて前方へ転倒し、床に右膝を強打して、骨折した。	58	2	417	10 ～ 29
83	2020	12	15 ～ 16	食品製造工場で、脚立に登って天井を掃除していたところ、脚立の踏みざん部より足を滑らせてバランスを崩し、背中から落下して床に強打し、第12胸椎を骨折した。	71	1	371	10 ～ 29
84	2020	12	16 ～ 17	社内のごみを集め敷地内にある外のごみ集積所に捨てに行ったところ、凍結しているところで転倒し、尾てい骨と背中を強打して、第9胸椎圧迫骨折を負った。	39	2	719	30 ～ 49
85	2020	12	18 ～ 19	工場の2F薬品置き場で清掃作業中、薬品の残量が少なくなったので新しい薬品のタンクにコックを取り付ける際に、薬品の注意事項を無視して横向き（素手、ゴム長着用）で、まだ残量がある薬品のコックを外した。その際、勢いよくコックが外れて薬品原液が両腕・両足に掛かり重度の熱傷を負った。	49	12	519	50 ～ 99
86	2020	12	9 ～ 10	事業所工場内で、手で押さえながらきゅうりを切っていたところ、右手が機械に当たって、右手中指指尖部切断を負った。	25	8	165	10 ～ 29
87	2020	12	9 ～ 10	工場包装室内で漬物製造中、包装機に原料を投入する作業をしていた際、入れ損じが発生したため、次の工程の前で入れようと脱気装置内へ右手を差し入れた。そこへパッケージ内の脱気のための真空ノズル（ステンレス製）が包装機上部から降下し、右腕の前腕部に当たり、手首から甲にかけて切創傷を負った。通常、原料投入は別の工程で行うが、この製品のみ通常の投入場所とは違う位置から追加工程として実施していた。	49	8	169	30 ～ 49
				加工場の冷蔵庫内に搬入作業中、製品をハンドフォークリフトに段				

88	2020	12	14 ～ 15	積みしようとしたときに製品が前に倒れ、ハンドフォークも一緒に持ち上がったため、持ち手が離れ顎に当たり、その衝撃で後ろへ転倒した。その際、右側頭部が地面に当たり、右側頭部、顎、左足小指裏に裂傷および打撲を負った。	35	2	362	～ 499	300
89	2020	12	14 ～ 15	加工場で、選別用の原材料タンクから掬って運搬中、膝から前方につまずき、膝膝蓋骨下部、脛骨内側を折った。	52	2	416	～ 99	50
90	2020	12	15 ～ 16	倉庫のリフト専用出入口付近で、荷物を搬入出しているリフトに接触し、後方へ倒れて尻もちをついた際、右肩の腱板を断裂した。	67	3	214	～ 29	10
91	2020	12	11 ～ 12	工場内で、大豆もやし洗いの作業中、トイレに行こうとしたところ、足を滑らせて転倒し、足首を骨折した。	72	2	417	～ 29	10
92	2020	12	12 ～ 13	配置場所に行くため、長靴殺菌をしようと片足を入れたところ、バランスを崩して後方へ転倒し、頭部裂傷、左尻打撲を負った。	78	2	921	～ 49	30

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。